

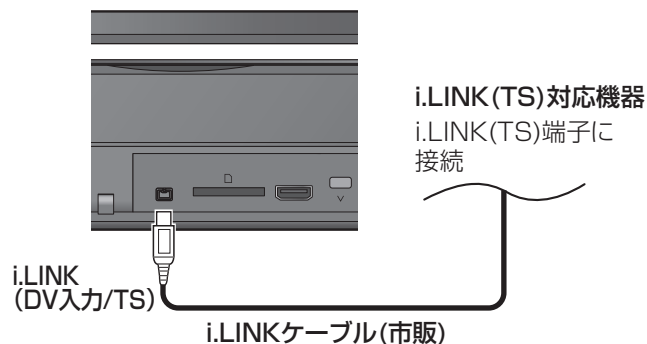
i.LINK(TS)対応機器との間でダビングする

HDDに録画モード「DR」で録画した番組を、ハイビジョン画質のままダビングすることや、接続した機器からHDDへダビングすることができます。

●本機は、i.LINK(TS)に対応した当社製ブルーレイディスクレコーダーまたは当社製テレビ(→下記)との動作のみ保証していません。(2009年4月現在)

接続

接続時、本機と接続機器の電源を切ってください。



設定

- ① 初期設定「i.LINK 機器モード設定」を設定する(→106)
 - ・当社製ブルーレイディスクレコーダーと接続:「TSモード1」
 - ・当社製テレビと接続:「TSモード2」
- ② 接続機器側のi.LINK(TS)の設定をする

●i.LINK(TS)経由で本機に接続できる i.LINK(TS) 機器は、1台のみです。

お知らせ

- S400 対応の i.LINK ケーブルをお使いください。S400 に準拠していない i.LINK ケーブルでは動作しません。
- ダビング中に、本機や接続した機器を操作すると中止する場合があります。
- 本機から i.LINK 対応機器の再生などの操作はできません。
- i.LINK 対応機器からの入力信号がない場合、「i.LINK 接続による再生ができません。」と表示されることがありますが、故障ではありません。
- i.LINK(TS)入力から録画した番組は以下の制限があります。
 - ・録画モード「DR」以外で録画した場合、ステレオ音声になります。
 - ・ネットワーク接続したDLNA対応機器からは再生できません。

対応機器

- 当社製ブルーレイディスクレコーダー: DV-BH250/ DVL-BR9
- 当社製テレビ: XR01/HR01/XR10000/HR10000/HR100CS/HR9000/HR8000 シリーズ および L37-X01

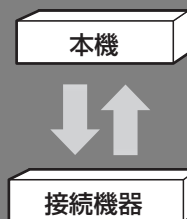
本機からブルーレイディスクレコーダーへダビングする

- HDD のDRモードの番組のみダビングできます

ブルーレイディスクレコーダーまたは当社製テレビから本機へダビングする

- HDD にダビングできます

i.LINK(TS)ダビング



準備 ●本機の電源を入れる。(起動が完了するのを待ちます)


1 接続した i.LINK(TS)機器の電源を入れる


2  を押す

3 「その他の機能へ」を選び、 を押す


4 「i.LINK(TS) ダビング」を選び、 を押す

5 番組を選び、 を押す

●が表示されます。操作を繰り返します。

 選択を取り消すには
タイトルを選び、[青] を押す




6 すべてを選んだあと、 を押す

7 「ダビング開始」を選び、
 を押す

●ダビングは、1 倍速になります。

基本 操作



- の表示がある番組はダビングすると、HDDから消去されます。
- ～の表示がある番組は、ダビング先では「1 回だけ録画可能」の番組になります。
- ダビング中は、録画、再生または予約録画の実行はできません。
- 接続した機器が、録画や再生中や確認画面が表示されているときはダビングできません。
- 接続した機器から本機の映像が映りません。

i.LINK(TS)ダビング開始


接続機器:
予約録画やその他操作を行わないでください。
ダビングが中断されることがあります。
ダビングを開始してもよろしいですか?




ダビングを中断する: 戻るボタン(3秒)

 前の画面に戻るには

 を押す

 ダビングを実行中に中止するには

 を3秒以上押す

- ～の表示がある番組の場合、ダビングを中止してもダビングできる残り回数は減ります。
- の表示がある番組の場合、中止した位置までの内容はHDDから消去されます。

ブルーレイディスクレコーダーまたは当社製テレビから本機へダビングする場合

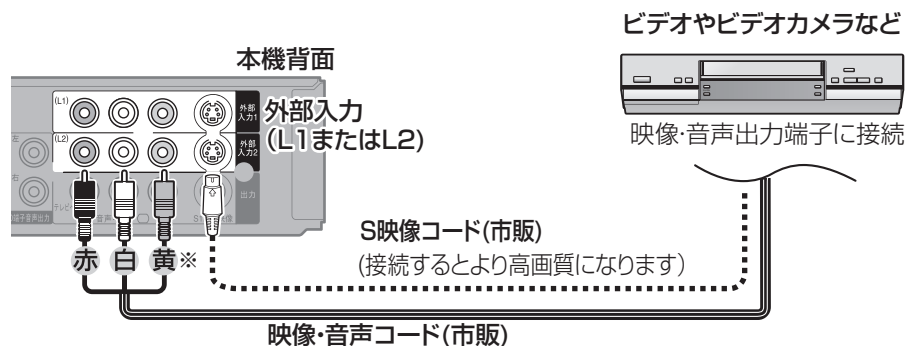
- ダビングの操作方法は、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続した機器の電源を入れてから本機の電源を入れてください。
- 録画モードは「DR」でダビングします。
- 接続した機器によって、番組名は22文字までしか記録できない場合があります。
- 本機の予約録画が始まると、ダビングは中断されます。

ビデオやビデオカメラからダビングする

接続

外部入力

接続時、本機と接続機器の電源を切ってください。



※S映像コードを接続するときは、映像コード(黄)を抜いてください。

- 🔊 **二重放送の音声を入力するときは**
40ページ「多重音声の記録について」をご覧ください。
- 🔊 **外部機器の音声出力端子がモノラルのときは**
ステレオ ↔ モノラルの映像・音声コード(市販)をお使いください。

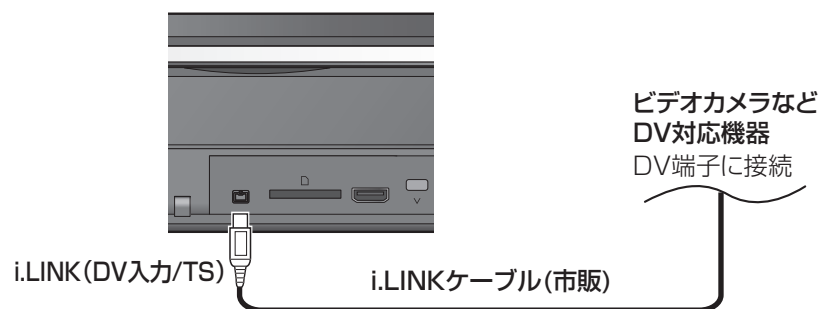
接続した機器を再生してダビング

HDD

接続

i.LINK(DV入力/TS)

接続時、本機と接続機器の電源を切ってください。



外部入力(L1) 取込機能を使ってダビング

外部入力(L1)取込

BD-RE **BD-R**
RAM(VR) **-R(VR)**
-R(V) **-R DL(VR)**
-RW(VR) **-RW(V)**

●外部入力(L1)端子に接続したときのみ

設定

初期設定で以下の設定をする

- 「DV入力時の音声設定」: 記録する音声の種類を選ぶ(→105)
- 「i.LINK 機器モード設定」: 「DVモード」(→106)

- 接続した機器から本機を操作することはできません。
- i.LINK(DV入力/TS)経由で本機に接続できるDV機器は、1台のみです。

DVおまかせ 取込機能を使ってダビング

DV おまかせ取込




HDD **BD-RE** **BD-R**
RAM(VR) **-R(VR)**
-R(V) **-R DL(VR)**
-RW(VR) **-RW(V)**

●i.LINK(DV入力/TS)端子に接続したときのみ

お知らせ

- DV機器によっては、映像や音声が入り正しくダビングされない場合があります。
- 「外部入力(L1)取込」中またはDV入力からダビング中は
 - ・予約録画が始まると、ダビングを中断します。
 - ・追っかけ再生、同時録画再生、放送/入力切替はできません。
- ディスクにダビング中に停電などが発生した場合は、ダビング中の映像・音声はすべて記録されません。
- RAM(AVCREC)** **-R(AVCREC)** **-R DL(AVCREC)** へはダビングできません。

準備 ●本機の電源を入れる。(起動が完了するのを待ちます)

- 1  (リモコン下部)を押して、外部機器を接続した端子(L1、L2、DV)を選ぶ
- 2  (ふた内部)を押して、録画モード(→36)を選ぶ
●「DR」「HG」「HX」「HE」「HL」「FR」は選べません。
- 3 接続した機器で再生を始め、録画を始めた場面、 (ふた内部)を押す

録画を一時停止するには

 を押す






●もう一度押すと、録画を再開します。

録画を止めるには

 を押す

ぴったり録画をする(→21)

準備 ●本機の電源を入れる。(起動が完了するのを待ちます)

- 1 本機の停止中に、 を押す
- 2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、 を押す
- 3 [▲][▼]で「ぴったり録画」を選び、 を押す
- 4 [▲][▼]で「ディスクに録画」を選び、 を押す
●録画準備のため、次の画面が表示されるまでに数十秒かかる場合があります。
- 5 [◀][▶]で“時間”または“分”を選び、[▲][▼]で録画時間を設定する
●[1]～[10]も使えます。
- 6 接続した機器で再生を始め、[◀][▶]で「録画開始」を選び、 を押す

録画の残り時間を確認するには(→21)

 を押す

録画を止めるには

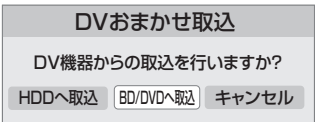



 を押す

前の画面に戻るには

 を押す

- 録画モードは「FR」になります。
- R** **RDL** 手順 4 あるいは記録や編集を約 30 回行うと記録できなくなる場合があります。
- R(V)** **-RW(V)** ダビング後にファイナライズ(→91)を行うと、自動的に約 5 分ごとのチャプターを作成します。

準備 ●本機の電源を入れる。(起動が完了するのを待ちます)

- 1 接続した機器の電源を入れ、機器側でダビング開始点を探し、一時停止しておく
●「DV おまかせ取込」画面が表示されます。

- 2 [◀][▶]で「HDDへ取込」または「BD/DVDへ取込」を選び、 を押す
●録画準備のため、次の画面が表示されるまでに数十秒かかる場合があります。
- 3  (ふた内部)を押して、録画モード(→36)を選ぶ
●「DR」「HG」「HX」「HE」「HL」「FR」は選べません。
- 4 [◀][▶]で「録画開始」を選び、 を押す

録画を止めるには

 を押す

前の画面に戻るには

 を押す

- 日付や時刻情報は記録されません。
- DV機器のモデル名は、正しく表示されない場合があります。
- R** **RDL** 手順 2 あるいは記録や編集を約 30 回行うと記録できなくなる場合があります。
- うまく働かない場合は、接続とDV機器側の設定を確かめ、電源を入れ直してください。それでも働かない場合は、「接続した機器を再生してダビング」(→上記)を行ってください。
- R(V)** **-RW(V)** ダビング後にファイナライズ(→91)を行うと、自動的に約 5 分ごとのチャプターを作成します。

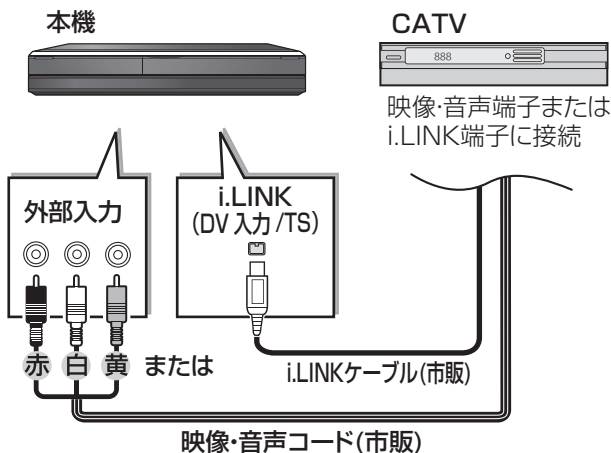
CATV から本機に録画する

本機とホームターミナル / セットトップボックス(以下、CATV と表記)を接続して、CATV で受信した番組を録画することができます。

●CATV デジタルセットトップボックスの中には、i.LINK 端子からは録画できない機器もあります。接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

接続

接続時、本機と接続機器の電源を切ってください。



📺 Ir システムの接続について(→ 準備編 13)

設定

i.LINK(TS) に接続した場合、初期設定で以下の設定をする

- 「クイックスタート」: 「入」(→102)
- 「i.LINK 機器モード設定」: 「TS モード2」(→106)

お知らせ

- S400 対応の i.LINK ケーブルをお使いください。S400 に準拠していない i.LINK ケーブルでは動作しません。
- i.LINK や Ir システムを使って予約録画をする場合、以下のよう
に設定することをおすすめします。
 - ・本機側との予約、または i.LINK と Ir システムの予約が重ならないように設定する
 - ・番組の先頭部分が録画されない場合があるため、録画開始時間を多少早めに設定しておく
- i.LINK 機器から予約録画や Ir システムで連動予約をする場合、以下のことにお気をつけください。
 - ・他の操作を実行していると、予約録画が開始されない場合があります。予約の開始前には本機の電源を切ってください。
 - ・録画中に本機の操作を行うと、中断する場合があります。録画中に本機の電源を切らないでください。
- CATV からコピー制限のある番組を録画する場合、「ダビング10」の番組でも「1 回だけ録画可能」な番組として録画されます。
- BD-RE** **BD-R** 外部入力端子(「L1」, 「L2」)に接続した CATV からコピー制限のある番組を録画する場合、著作権保護の規定があるため、直接録画できません。また、HDD に録画した番組をダビングすることもできません。
CPRM 対応の **RAM(VR)** **-R(VR)** **-R DL(VR)** **-RW(VR)** をお使いください。

録画

HDD
(直接録画)

i.LINK を使う

HDD

予約録画


アイアール Ir システムを使う


- 連動予約時:
HDD
- タイマー予約時:
HDD **BD-RE** **BD-R**
RAM(VR) **-R(VR)**
-R DL(VR) **-RW(VR)**

i.LINK や Ir システムを使わないで予約する

- HDD** **BD-RE** **BD-R**
RAM(VR) **-R(VR)**
-R DL(VR) **-RW(VR)**

1  (リモコン下部)を押して、CATV を接続した端子 (「L1」など)を選び、CATV でチャンネルを選ぶ

2  (ふた内部)を押して、録画モード(→36)を選ぶ

3  (ふた内部)を押す

🔗 録画を一時停止するには

 を押す

- もう一度押すと、録画を再開します。

🔗 録画を止めるには

 を押す

🔗 ぴったり録画をする(→21)

- 外部入力(L1、L2)から録画中、DRモード以外の本機の予約録画が始まると、録画は中断します。
- i.LINK(TS) 入力から録画中、本機の予約録画が始まると、録画は中断します。

1 CATV 側の設定をする

1 i.LINK の設定をする

- CATV 側で、本機が i.LINK 機器として認識されていることを確認してください。

2 予約の設定をする

- 「録画機器」を「D-VHS」、「録画モード」を「自動」に設定してください。
- 本機には「DR」で録画されます。

- 本機の予約一覧には登録されません。
- 本機の予約録画が始まると、中断されます。
- 番組名は最大22文字まで記録します。

2 本機の電源を切る

1 CATV 側の設定をする

- 「リモコン種別」の「DVD レコーダー(1、2…)」を本機が動作する番号に合わせてください。

2 本機の設定をする

🔗 連動予約のとき

- ① [HDD] を押して、「HDD」を選ぶ
- ② [入力切替] (リモコン下部)を押して、接続した外部入力端子 (「L1」または「L2」)を選ぶ
- ③ [録画モード] を押して、録画モードを選ぶ(→36)
- ④ 本機の電源を切る

🔗 タイマー予約のとき

- 本機が予約を受け付けたときに、本体表示窓に「ACCEPT」が表示されます。
- 登録後、予約内容を確認してください。

予約時刻になると、録画が実行されます。

- タイマー予約は、本機の予約一覧に登録されます。(→32)
連動予約は登録されません。
- 本機が動作中に予約を行うと正しく登録されない場合があります。
- お使いの機器によっては、タイマー予約ができない場合があります。

🔗 連動予約時のみ

- 本機の DR モード以外の予約録画が始まると、録画は中断されます。

- CATV 側で予約設定したあと、「時間指定予約」で予約してください。(→31)

- ・「放送種別」は「外部入力」に設定してください。
- ・「チャンネル」は「L1」または「L2」に設定してください。

AVCHD 対応ビデオカメラからの動画の取り込み

AVCHD 対応ビデオカメラで撮影したハイビジョン動画 (AVCHD) を取り込むことができます。

- ハイビジョン動画 (AVCHD) とハイビジョン画質の番組が混在したディスクの場合、初期設定「AVCHD 優先モード」を「入」にしてください。(→103)

ダビング方向:

AVCHD (AVCHD が記録されたディスク) → **HDD**

SD **USB** (AVCHD が記録された SD カードまたは USB 機器) → **HDD** **BD-RE** **BD-R** **RAM(AVCREC)** **-R(AVCREC)** **-R DL(AVCREC)**

準備

- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ1など)
- ディスク、SD カードを入れるまたは USB 機器を接続する。
 - ・USB 機器を接続するには(→111)

ディスク、SDカードを入れるまたはUSB機器を接続すると、下記画面が表示されます。「撮影ビデオ (AVCHD) を取込」を選び、**[決定]** を押し、右記の手順 4 または 5 に進むことができます。

例) **RAM**



- 表示される項目は記録されている内容によって異なります。

お知らせ

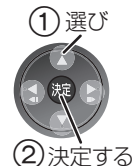
- 取り込み中は録画、再生または予約録画の実行はできません。
- 録画や再生中に取り込みはできません。
- 1つのタイトルに99シーンを超えて記録されている場合、99シーンごとに分けて取り込みます。
 - ・**HDD** 99シーンごとに分けて取り込んだ場合は、**[まとめ]** 番組として表示されます。
- AVCHD 対応ビデオカメラで撮影した場合、日付単位でタイトルとして表示されます。ただし、撮影状態によっては、同じ日に撮影されたシーンでも、別々のタイトル(日付に「-1」、「-2」などを表示)となる場合があります。
- HDD に取り込んだ動画は、録画一覧の「撮影ビデオ」ラベルに分類されます。
- 高画質(転送レート約 18Mbps 以上)の動画を、2倍速対応以下のDVDに取り込むことはできません。
- 本機は、当社製 AVCHD 対応ビデオカメラ DZ-BD10H のHDDからの取り込みには対応していますが、DZ-BD9H/DZ-BD7H/DZ-HD90 のHDDからの取り込みはできません。

取り込みを中止するには

[戻る] を3秒以上押し

1 停止中に、**[PAUSE]** を押し

基本操作



2 **AVCHD** から取り込む場合:
「ブルーレイ(BD)/DVD」を選び、**[決定]** を押し

SD から取り込む場合:

「SD カード」を選び、**[決定]** を押し

USB から取り込む場合:

1 「その他の機能へ」を選び、**[決定]** を押し

2 「USB 機器」を選び、**[決定]** を押し

3 「撮影ビデオを取込」を選び、**[決定]** を押し

- USB** から取り込む場合、「撮影ビデオ (AVCHD) を取込」を選んでください。

4 **SD** **USB** から取り込む場合:
「HDD へ取込」または「BD/DVD へ取込」を選び、**[決定]** を押し

5 タイトルを選び、**[青]** を押し

- が表示されます。操作を繰り返します。

選択を取り消すには
タイトルを選び、**[青]** を押し

6 すべてを選んだあと、**[決定]** を押し

7 「ダビング開始」を選び、**[決定]** を押し

- 新品など未フォーマットのディスクに取り込む場合は、自動的にフォーマットをしてから取り込みを始めます。

ディスクに取り込んだ動画を他の機器で再生するには

- SD カードや USB 機器から直接取り込んだ DVD の場合は、機器がそのディスクの AVCREC 方式に対応している必要があります。
- 他の機器で再生できない場合は、一度 HDD に取り込んだあと、詳細ダビング(→62)で録画モードを「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」にしてディスクにダビングしてください。ただし、画質は標準画質になります。

写真(JPEG)を再生する

HDD BD-RE RAM CD SD USB

- **CD USB** 写真(JPEG)を記録したCD-R、CD-RWやデジタルカメラなどのUSB機器と接続すると再生できます。

準備

- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ1など)
- ディスク、SDカードを入れるまたはUSB機器を接続する。
 - ・ USB機器を接続するには(→111)

ディスク、SDカードを入れるまたはUSB機器を接続すると、下記画面が表示されます。「写真を見る」を選び、「決定」を押すと、右記の手順4または5に進むことができます。

例) **SD**



- 表示される項目は記録されている内容によって異なります。

お知らせ

- JPEG以外の写真は再生できません。
- 写真の横縦比によっては、上下左右に黒帯が表示される場合があります。
- 録画中やダビング中は写真の再生はできません。

再生を止めるには

■ **停止** を押す

- 止めた写真の位置を一時的に記憶します。ただし、以下の場合は解除されます。
 - ・ **CD SD** 電源を切る、または取り出したとき
 - ・ **BD-RE RAM** 取り出したとき

前の画面に戻るには

戻る を押す

画面を消すには

戻る を数回押す

基本操作



1 停止中に、**停止** を押す

2 **BD-RE RAM CD** 「ブルーレイ(BD)/DVD」を選び、「決定」を押す

SD

「SDカード」を選び、「決定」を押す

USB

1 「その他の機能へ」を選び、「決定」を押す

2 「USB機器」を選び、「決定」を押す

3 「写真を見る」を選び、「決定」を押す

HDD BD-RE RAM

☞ 表示方法を切り換えるには

本機では、SDカードやUSB機器から写真を取り込んだ場合、日付別にまとめて表示します。この中から好きな写真をアルバムにまとめて表示することができます。

① **サブメニュー**を押す

② 「日付別表示へ」または「アルバム表示へ」を選び、「決定」を押す

CD SD USB 「写真一覧」が表示されます。(→手順5へ)

- **RAM** 他の機器で記録した写真の場合、「写真一覧 日付別表示」に表示されない場合があります。そのときは、「写真一覧 アルバム表示」を表示してください。

4 日付またはアルバムを選び、「決定」を押す

例) **HDD**



- [決定]の代わりに[▶再生]を押すとスライドショーが始まります。

5 写真を選び、「決定」を押す

例) **HDD**



写真(JPEG)を再生する(つづき)

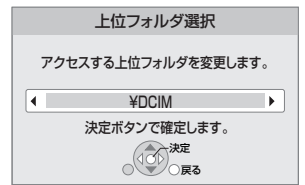
写真再生のいろいろな機能

フォルダの切り換え

(本機で表示されるフォルダ構造例→133)

BD-RE RAM (「写真一覧 アルバム表示」表示時に、上位フォルダに異なる対応フォルダがある場合のみ)

- 1 「写真一覧 アルバム表示」中に、^{サブメニュー} **S** を押す
- 2 [▲][▼]で「上位フォルダ選択」を選び、**決定** を押す
- 3 [◀][▶]でフォルダを選び、**決定** を押す

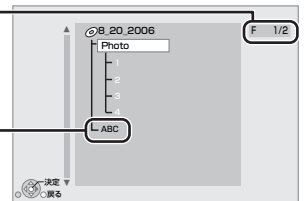


CD

- 1 「写真一覧」表示中に、^{サブメニュー} **S** を押す
- 2 [▲][▼]で「フォルダ選択」を選び、**決定** を押す
- 3 [▲][▼][◀][▶]でフォルダを選び、**決定** を押す

F :
フォルダ番号 /
総フォルダ数

再生できる写真
(JPEG)が入って
いないフォルダ



前の画面に戻るには
[戻る]を押す

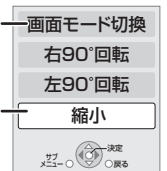
画像の回転、縮小

●スライドショー再生中はできません

- 1 写真を再生中に、^{サブメニュー} **S** を押す
 - Wooo リンク(→94)をお使いの場合は、「再生操作パネル」が表示されます。もう一度 [サブメニュー] を押してください。

(→16)

画素数の小さい写真を表示しているときのみに



- 2 [▲][▼]で項目を選び、**決定** を押す

回転を元に戻すには
[サブメニュー]を押して逆方向の回転を選び、[決定]を押す

縮小を元に戻すには
[サブメニュー]を押して「拡大」を選び、[決定]を押す

お知らせ

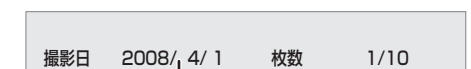
- 以下の場合、写真の回転の情報は保持されません。
 - ・ **CD USB** の写真
 - ・ プロテクトがかかったディスクやカード
 - ・ 他の機器での再生時
 - ・ 写真のダビング時
- 写真一覧画面表示中にSDカードを取り出すと、回転の情報が正しく保持されない場合があります。
- 縮小の情報は保持されません。

写真情報の表示

写真を再生中に、^{画面表示} **画面表示** を2回押す

情報表示を消すには
[画面表示]を押す

例) **HDD**



情報がない場合「----/--/--」と表示されます。

再生中に前後の写真を見る

[◀][▶]を押す

HDD **BD-RE** **RAM** :「写真一覧 日付別表示」または「写真一覧 アルバム表示」

CD **SD** **USB** :「写真一覧」

で操作します。

1 **HDD** **BD-RE** **RAM** [**▲**][**▼**][**◀**][**▶**]で日付またはアルバムを選ぶ

2 ^{サブ}
^{メニュー}
Sを押す

- **HDD** **BD-RE** **RAM** [サブメニュー]の代わりに[▶再生]を押してもスライドショー再生が始まります。

3 [**▲**][**▼**]で「スライドショー開始」を選び、**決定**を押す

写真を連続して
再生
(スライドショー)

スライドショーの 設定を変更する	上記手順2のあと ① [▲][▼]で「スライドショー設定」を選び、[決定]を押す ② [▲][▼]で設定する項目を選ぶ(→下記へ) ③ 設定終了後、[▲][▼][◀][▶]で「確定」を選び、[決定]を押す
表示間隔	[◀][▶]で表示間隔を選ぶ
表示間隔	画素数が大きい写真は、次の写真表示までが長くなったり、設定を変更しても、短くならない場合があります。
写真の表示方法 の設定	スライドショー再生中の写真の表示方法を設定します。 [◀][▶]で表示方法を選ぶ
表示変化	• フェード :フェードアウト・フェードインして切り換わります。 • モーション :写真を拡大・縮小したり、上下に移動しながら、フェードアウト・フェードインして切り換わります。 • ランダム :「モーション」に加えて、さまざまな方法で次の写真に切り換わります。
リピート再生	[◀][▶]で「入」または「切」を選ぶ
リピート再生	

🔍 スライドショーを終了するには

戻るを押す

写真(JPEG)を再生する(つづき)

写真

写真(JPEG)を編集する

HDD **BD-RE** **RAM** **SD**

- 写真単位、日付単位またはアルバム単位で編集することができます。
- CD-R、CD-RWやUSB機器に記録された写真は編集できません。

準備

- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ1など)

日付単位またはアルバム単位で編集する

HDD **BD-RE** **RAM**

1 停止中に、**START** を押す

基本
操作



2 **BD-RE** **RAM**
「ブルーレイ(BD)/DVD」を選び、**決定** を押す

3 「写真を見る」を選び、**決定** を押す

☞ 表示方法を切り換えるには

- ① [サブメニュー]を押す
- ② 「日付別表示へ」または「アルバム表示へ」を選び、[決定]を押す

4 日付またはアルバムを選び、**サブメニュー** を押す

☞ 複数の日付またはアルバムを選択するには

(「この日付の写真消去」「アルバム消去」「プロテクト設定 / 解除」のみ可能)

日付またはアルバムを選び、[青]を押す操作を繰り返す

- が表示されます。
- もう一度 [青] を押すと解除されます。

5 項目を選び、**決定** を押す (→右記へ)

この項目を選んだときは、さらに項目を選んで、[決定]を押してください。

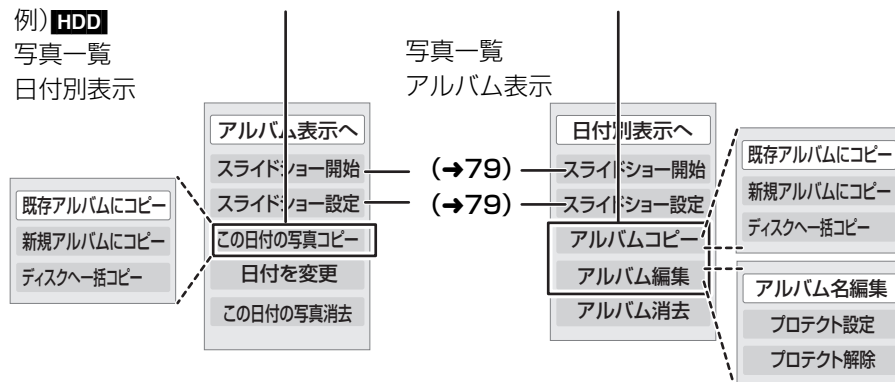
例) **HDD**

写真一覧

日付別表示

写真一覧

アルバム表示



☞ 前の画面に戻るには

戻る を押す

☞ 画面を消すには

戻る を数回押す

既存のアルバムに
写真をコピー

既存アルバムにコピー

新しいアルバムを
作成し写真をコピー

新規アルバムにコピー

日付またはアルバム
内の写真をすべて
HDD または BD-RE
や DVD-RAM へコピー

ディスクへ一括コピー

HDD

HDD へ一括コピー

BD-RE **RAM**

消去

この日付の写真消去

アルバム消去

日付を変更

日付を変更

- 写真一覧 日付別表示の
ときのみ

アルバム名を付ける

アルバム名編集

- 写真一覧 アルバム表示

誤消去防止の設定 / 解除

プロテクト設定 / 解除

- 写真一覧 アルバム表示
のときのみ

選択した日付またはアルバムを既存のアルバムにコピーします。

6 「コピー開始」を選び、**決定**を押す

7 コピー先のアルバムを選び、**決定**を押す

- プロテクト設定されたアルバムにはコピーできません。

選択した日付またはアルバムを新しいアルバムにコピーします。

6 「コピー開始」を選び、**決定**を押す

7 コピー終了後

決定を押す

8 「はい」または「いいえ」を選び、**決定**を押す

☞ 「はい」のときには

アルバム名を付けます。(→92)

☞ 「いいえ」のときには

アルバムの 1 枚目の写真の撮影日が、自動的にアルバム名になります。
(撮影日情報がない場合は、「撮影: --- 年 -- 月 -- 日」になります)

「コピー開始」を選び、**決定**を押す

コピー先について

- 「写真一覧 日付別表示」「写真一覧 アルバム表示」の写真はコピー先でもそれぞれ「写真一覧 日付別表示」「写真一覧 アルバム表示」にコピーされます。

消去すると記録内容が消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

「消去」を選び、**決定**を押す

- **BD-RE RAM** 日付やアルバム内に DCF 規格以外のファイルがある場合や下位フォルダがある場合は、その日付やアルバム自体は消去されません。

6 年月日を選び、**[▲][▼]** で設定する

7 **決定**を押す


- 変更元の日付は残ります。不要な場合は、消去してください。
- 変更した日付が、既存の日付の場合、その日付に写真を移動します。

年	月	日	(火)
2008	4	1	

☞ 文字入力については(→92)

- 入力したアルバム名は、他の機器では表示されないことがあります。

「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、**決定**を押す

- プロテクト設定すると「」が表示されます。
- プロテクトの設定は、他の機器では解除されることがあります。



- コピー中や、「日付を変更」を実行中は予約録画は実行されません。
- 上位フォルダに「既存アルバムにコピー」、「新規アルバムにコピー」を実行することはできません。

写真(JPEG)を編集する(つづき)

写真単位で編集する

HDD BD-RE RAM SD

基本操作



1 停止中に、**再生**を押す

2 **BD-RE RAM SD**
「ブルーレイ(BD)/DVD」
または「SD カード」を選び、
決定を押す

3 「写真を見る」を選び、**決定**を押す

HDD BD-RE RAM

☞ 表示方法を切り換えるには

- ① [サブメニュー]を押す
- ② 「日付別表示へ」または「アルバム表示へ」を選び、[決定]を押す

SD 「写真一覧」が表示されます。
(→手順5へ)

4 日付またはアルバムを選び、
決定を押す

5 写真を選び、**サブメニュー**を押す

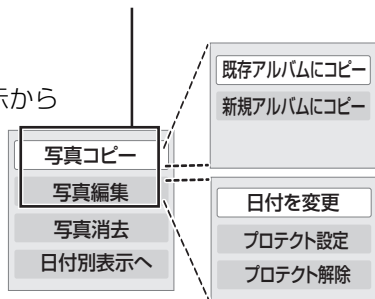
☞ 複数の写真を選択するには

- 写真を選び、[青]を押す操作を繰り返す
- が表示されます。
- もう一度[青]を押すと解除されます。

6 項目を選び、**決定**を押す(→右記へ)

この項目を選んだときは、さらに項目を選んで、[決定]を押してください。

例) **HDD**
写真一覧
日付別表示から



☞ 前の画面に戻るには

戻るを押す

☞ 画面を消すには

戻るを数回押す

既存のアルバムに
写真をコピー

既存アルバムにコピー

HDD BD-RE RAM

選択した写真を既存のアルバム
にコピーします。

☞ 操作方法は(→80)

新しいアルバムを
作成し写真をコピー

新規アルバムにコピー

HDD BD-RE RAM

選択した写真を新しいアルバム
にコピーします。

☞ 操作方法は(→80)

日付を変更

日付を変更

HDD BD-RE RAM

• 写真一覧 日付別表示の
ときのみ

• 変更した日付が、既存の日付の
場合、その日付に写真を移動し
ます。

• 変更した日付が、新規の日付の
場合、新しい日付を作成し、写真
を移動します。

☞ 操作方法は(→80)

消去

写真消去

☞ 操作方法は(→80)

誤消去防止の設定 / 解除

プロテクト設定 / 解除

☞ 操作方法は(→80)

プリンターや
写真店でプリント
する枚数の設定

DPOF プリント設定

SD

カードに残量がない場合は設定
できません。

[<][>]で枚数を選び、
決定を押す

- **戻る**が表示されます。
- 設定は他の機器で表示されない
場合があります。
- 設定すると、他の機器での設定
は解除されます。
- この設定はSDカードをプリン
ターに直接挿して印刷するとき
に有効です。

☞ 設定を解除するには
「0枚」に設定する

お知らせ

• コピー中や、「日付を変更」を実行中は予約録画は実行されま
せん。

写真(JPEG)を取り込む

SD → HDD

取り込んだSDカードの情報を保持しているため、同じカードから、複数回取り込むと、新たに追加された写真(JPEG)のみを取り込みます。

USB → HDD

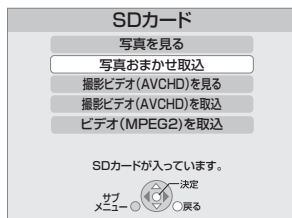
USB 機器にあるすべての写真(JPEG)を取り込みます。

準備

- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ1など)
- SDカードを入れるまたは USB 機器を接続する。
 - ・USB 機器を接続するには(→111)

SD カードを入れるまたは USB 機器を接続すると、下記画面が表示されます。「写真おまかせ取込」を選び、[決定]を押すと、右記の手順4に進むことができます。

例) SD



- 表示される項目は記録されている内容によって異なります。

お知らせ

- JPEG 以外の写真は取り込みできません。
- SD 同じ写真をもう一度取り込みたい場合は、詳細ダビング(→84)を行ってください。
- SD カードの情報の最大保持数
 - ・カード枚数: 30 枚
 - ・1枚のカードあたりの写真枚数: 12,000枚上記以上になると古い情報から削除します。
- プリント枚数の設定(DPOF)は取り込みされません。
- HDD の容量や、ファイルやフォルダの数(→139)が最大数になった場合は、途中で取り込みを中止します。
- 取り込み中は予約録画は実行されません。
- 録画や再生中に取り込みはできません。

前の画面に戻るには

戻る を押す

取り込みを実行中に中止するには

戻る を3秒以上押す

1 停止中に、を押す

2 SD 「SD カード」を選び、を押す

USB

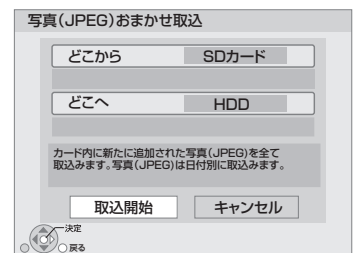
1 「その他の機能へ」を選び、を押す

2 「USB 機器」を選び、を押す


3 「写真おまかせ取込」を選び、を押す

4 「取込開始」を選び、を押す

例) SD



- SD 誤消去防止設定(プロテクト)をしていた場合 :取り込みを始めます
していない場合:手順 5 へ

5 SD 「取込後に消去」または「取込のみ」を選び、を押す

写真(JPEG)の消去確認


取込を行ったカード内の写真(JPEG)を消去しますか? 「取込後に消去」を選ぶと、取込を終了した写真(JPEG)がカード内から消去されます。

取込後に消去 取込のみ



取込後に消去 :取り込みの終わった写真を SD カードから消去します。(プロテクト設定された写真は消去しません)

取込のみ :写真は消去しません。

- 取り込んだ写真は、「写真一覧 日付別表示」に撮影日時に基づいて日付別に分類されます。撮影日時のデータがない写真は作成された日を使用して分類されます。
- 「写真一覧 日付別表示」で、新たに追加された写真のある日付には、を表示します。

写真(JPEG)をダビングする

HDD **BD-RE** **RAM** **SD**

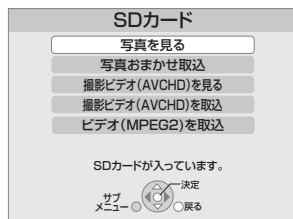
●CD-RやCD-RWに記録された写真はダビングできません。

準備

- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ1など)
- BD-RE、DVD-RAMまたはSDカードを入れる。

ディスクまたはSDカードを入れると、下記画面が表示されます。
[戻る]を押して、画面を消してください。

例) **SD**



●表示される項目はSDカードに記録されている内容によって異なります。

お知らせ

- USB機器から写真を取り込みたい場合は、「写真おまかせ取込」(→83)を行ってください。
- ダビング先の容量や、ファイルやフォルダの数(→139)が最大数になった場合は、途中でダビングを中止します。
- (アルバム単位のダビングの場合)ダビング元のアルバム名が入力されていないとき、ダビング先ではアルバム名の番号が変わることがあります。ダビング前にアルバム名を入力することをおすすめします。(→80「アルバム名編集」)
- プリント枚数の設定(DPOF)はダビングされません。
- SD** からダビングする場合、写真は撮影日時に基づいて日付別に分類されます。撮影日時のデータがない写真は、作成された日を使用して分類されます。
- ダビング中は予約録画は実行されません。

前の画面に戻るには

戻る
●を押す

ダビングを実行中に中止するには

戻る
●を3秒以上押す

詳細ダビング

ダビング方向: **HDD** → **BD-RE** **RAM** **SD**、**BD-RE** **RAM** → **HDD** **SD**、**SD** → **HDD** **BD-RE** **RAM**

1 停止中に、**PAUSE**を押す

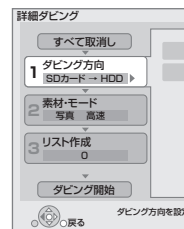
基本操作



2 「ダビングする」を選び、**決定**を押す

3 「詳細ダビング」を選び、**決定**を押す

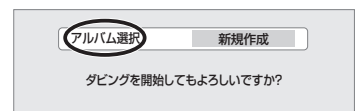
4 項目を選び、**[>]**を押す(→85へ)



- 1 ダビング方向
SDカード → HDD
- 2 素材・モード
写真 高速
- 3 リスト作成
0

5 「ダビング開始」を選び、**決定**を押す

- **HDD** → **BD-RE** **RAM**、**BD-RE** **RAM** → **HDD**
[写真単位(アルバム)のダビングの場合]
別のアルバムをダビング先に指定できます。



- ① 「アルバム選択」を選び、**[決定]**を押す
- ② アルバムを選び、**[決定]**を押す

6 「はい」を選び、**決定**を押す

ダビング先について

- **HDD** → **BD-RE** **RAM**、**BD-RE** **RAM** → **HDD**
・[写真単位(日付)、日付単位のダビングの場合]
ダビング先: 写真一覧 日付別表示
・[写真単位(アルバム)、アルバム単位のダビングの場合]
ダビング先: 写真一覧 アルバム表示
- **SD** → **HDD** **BD-RE** **RAM**
ダビング先: 写真一覧 日付別表示

画面表示の例)ダビング元に「HDD」、ダビング先に「BD/DVD」を選び、写真をダビングするとき

何から何にダビング?

1 ダビング方向

「ダビング元」を選び、**決定**を押す

ダビング元を選び、**決定**を押す

「ダビング先」を選び、**決定**を押す

ダビング先を選び、**決定**を押す

ダビング素材の設定

2 素材・モード

「ダビング素材」を選び、**決定**を押す

「写真」を選び、**決定**を押す

●録画モードは自動的に「高速」になり、変更できません。

ダビングする写真を選ぶ

3 リスト作成

HDD BD-RE RAM 「ダビング選択」を選び、**決定**を押す

HDD BD-RE RAM 写真単位(日付) 写真単位(アルバム) 日付単位 アルバム単位

ダビングする写真、日付、アルバムを登録する(→下記へ)

「新規登録」を選び、**決定**を押す

●SD からダビングする場合は、「ダビング選択」はできません。写真単位で登録します。

写真単位(日付 / アルバム)で登録するときは

写真を選び、**青**を押す

- が表示されます。操作を繰り返します。すべてを選んだあと、**決定**を押す

HDD BD-RE RAM 別の日付 / アルバムの写真を選ぶには

- ① [サブメニュー]を押す
- ② 「日付選択」または「アルバム選択」を選び、[決定]を押す
 - ・**BD-RE RAM** 上位フォルダを切り換えるには(→下記)
- ③ [▲][▼][◀][▶]で日付またはアルバムを選び、[決定]を押す

HDD BD-RE RAM 日付単位 / アルバム単位で登録するときは

日付またはアルバムを選び、**青**を押す

- が表示されます。操作を繰り返します。すべてを選んだあと、**決定**を押す

- 別々の日付やアルバムの写真を同じリストに登録することはできません。
- 登録後は、ダビングする単位を切り換えることはできません。

ダビングの便利な機能(→61)

[◀]を押す
(→84
手順4へ
戻る)

写真(JPEG)をダビングする

写真

上位フォルダを切り換えるには

BD-RE RAM(本機で認識できる上位フォルダがある場合のみ)

- アルバム表示のときのみ

- ① [サブメニュー]を押す
- ② 「上位フォルダ選択」を選び、[決定]を押す
- ③ [◀][▶]でフォルダを選び、[決定]を押す

- 上位フォルダの異なるアルバムを同じリストに登録することはできません。